

こんにちは 日本共産党 綾部市会議員の

つきがしら久美子です

大島町梶長16の12
 ファックス 42-9558
 携帯 090 2285 8627
 メールアドレス
 kumiko@xi.boj.jp
 ブログ
 http://kumiko.boj.jp
 ホームページ
 http://www.jcp-ayabe.jp/
 日本共産党綾部市会議員
 団のホームページです

議会報告

同時に配布する
 議員団ニュース
 もご覧下さい。

【私の質問】

- 高齢者が安心して介護が受けられる町へ
- ・市独自の介護施策の検討が必要ではないか
 - ・介護施策の充実で雇用を増やすこと
 - ・綾部で働き続けられる「人材確保支援策」を子育て支援として教育費への補助制度創設を
 - ・高校入学支度金、奨学金制度の創設を

安心して介護が受けられる町へ

綾部市は「高齢者保健福祉計画」を3年ごとに見直し、その計画に沿って高齢者の施策が進められています。しかし、今後の少子化や地域別の高齢化をふまえると、3年という期間では短かく、長期対策を考える必要があると思ひ質問しました。

高齢化の現状と市の考えは

(下の表を参考に)

65歳以上人口、高齢者1人暮らし、高齢者夫婦のみ世帯をみると、奥上林中上林、志賀郷地域が多く、東部地域と志賀郷が高齢化

高齢化率と世帯構成 平成22年国勢調査より

| 地区名 | 65歳以上の比率 % | 高齢一人暮らし人 (%) | 高齢夫婦のみ人 (%) |
|-----|------------|--------------|-------------|
| 奥上林 | 62% | 102人 (36%) | 85人 (30%) |
| 中上林 | 54 | 107 (20) | 162 (30) |
| 口上林 | 50 | 50 (17) | 75 (25) |
| 志賀郷 | 44 | 103 (18) | 150 (27) |
| 山家 | 42 | 95 (16) | 143 (24) |
| 物部 | 38 | 83 (13) | 126 (20) |
| 豊里 | 36 | 176 (12) | 250 (18) |
| 中筋 | 26 | 216 (9) | 320 (14) |

が進んでいます。

【質問】

今後高齢者世帯や一人暮らしが増え、老々介護も近所での助け合いも限界に

市内に3カ所増設したので支援の仕組み作りを検討する。

介護施設の整備は

平成26年までの高齢者



写真は記事とは関係ありません

なるのではないかと交通手段もなく買い物にも行けず、孤立化が進むのではないかと危惧するが、長期的にみる対策はどうか

保健福祉計画で施設整備の進み具合はどうか。西部地区、特に物部に施設整備の要望が強いがどうか。

【答弁】 小規模多機能施設を2つ整備予定。今後、訪問看護・介護、訪問リハビリ等が必要。介護予防は特に必要だ。西部地区に施設が必要と考えているが、建設をしていただける法人等の事業所が決まらず進んでいない。

【答弁】 地域の助け合いが難しくなってきたと想定する。現状把握のため「高齢者台帳」の整備をしている。1月から地域包括支援センターを

【答弁】 「9万円の年金でも施設に入れない」と悲鳴が上がっている。昨年成立した「社会保障制度改革推進法」は

【提案】 高齢者や要介護者は「持続可能」でなくなっている。市独自に、集合住宅への補助やヘルパー養成講座で介護の知識普及を行って「あんしん介護」のまちづくりを目指すこと。

【答弁】

独自制度はむずかしい。

倉林あき子

- ・ホームページ
 - ・ツイッター
 - ・フェイスブック
- をご覧ください。



7月参議院選

つきがしら久美子もフェイスブック（初心者ですが）はじめました。

介護施策の充実で雇用を増やす

厚生省白書では「社会保障関係事業の波及効果は高い」「経済成長にマイナスの懸念もあるが、暮らしや個人消費を支え、雇用機会の創出と相まって経済社会の発展を支える重要なもの」と述べています。

【質問】
介護関連の労働は「仕事の割に給料はよくない」と、資格があっても雇用につながらないことが多い。綾部で人材確保できないと経済効果も生まれません。

介護関連進学への奨学金制度や家賃補助など、綾部で働き続けていただく支援策が必要と考えるがどうか。

【答弁】

国の緊急雇用対策で、事業所にてヘルパー2級を取ることができる。また家賃補助はIUターン促進、定住促進のため1年目は3万円、2年目は2万円の予算を平成27年度まで行う予定。介護関連進学への奨学金は、月5万円の社会福祉協議会の制度があり、PRしていきたい。

【質問】

綾部市の高齢化への対応策をどのように考えるのか。

【市長答弁】

高齢者が増える一方で財源には限りがある。民間老人ホームに入れるだけの経済的ゆとりが全員にはない。今後、自宅での介護、人生の最期を自宅で迎えるというところから地域包括支援センターができた。



介護職員によるデイサービスの送迎

福島県 南相馬市・浪江町へ 原発被害調査、ボランティアに



= 浪江町 =

許可を得て昼間のみ入れる区域。放射線量は0.2 μSvで、屋根が崩れ落ちても手つかずのまま



= JR常磐線 小高駅 =

馬追いで有名な南相馬市。写真奥には高校生が駐輪した自転車が3.11のまま並んでいる

子育て支援として

学校給食費等への補助を 高校入学支度金・私学の 奨学金制度を

憲法26条には「…義務教育は、これを無償とする」とあります。

【質問】
子育て世代への応援として、小中学校の給食費（せて牛乳代）を無償にできないか。全国のアンケートでは約1割の学校が給食費や教材費、修学旅行などの補助をしている。（要・準要保護除いて）

給食は「食育」として文科省も教育的意義を唱えており、綾部市も力を入れて

いる。本来は国の制度として無償にするべきだが、市独自策を求める。

【答弁】
財政的に困難だ。今は「準要保護制度」の充実を行っている。

【質問】
高校入学時の準備のための支度金補助や私学の奨学金制度を創設できないか。京都府の制度もあるが、ハ-

その他の質問

ドルが高い。近隣市には制度があるので、「なぜ綾部にはないのか」の声もある。

【答弁】
篤志者からの寄附で、大学等の入学支度金制度（30万円）を創設した。財政的にも、今以上の制度創設は考えていない。

教育費の補助制度は、「まちづくりの中心を担う子育て世代を応援する」という観点で制度をつくっている自治体がたくさんあります。綾部市もその方向で検討すること、国・府への要望を行うことを求めました。

市立病院の分娩休止について。「院内助産所」開設の考えは？

市の答弁 助産所開設は困難だ。産科医を全力で探す。

保育料を舞鶴市のように「所得階層の細分化」を行い、少しでも引き下げできないか？

市の答弁 その考えはな学校図書室の司書配置を。京都府内ほとんどの学校が配置しており、予定も入ると北部では綾部市だけが配置なしになる。

市の答弁 その予定なし